



# かわらばん

良城小 URL: <http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/ryojo-e/>

良城小学校  
学校だより 12月号  
児童数 802名  
令和元年 11月26日

## 良城(吉敷)だからこそそのハーモニカコンサート／図書館大会のお礼

校長 増野 淳一

11月20日(水)の昼休み、音楽室でハーモニカのコンサートを開催しました。演奏してくださったのは、山口県ハーモニカクラブ所属の吉敷地域の3名の方々です。皆さんは、故伊藤拾郎さんという世界的なハーモニカ奏者の意志を継ぐ方々で、県内各地で演奏を披露されています。

伊藤拾郎さんは15年前に亡くなりましたが、詩人中原中也の末の弟さんで、退職後は佐畑の本校のすぐ裏に在住していました。退職後からハーモニカを本格的に練習され、63歳の時に国際コンテストで優勝し、主に東京で演奏活動をされていました。

佐畑に来て25年間。それも、ほんの少し前まで吉敷にいらっしゃった拾郎さん。本校の音楽室からの歌声も聞いておられたことでしょう。拾郎さんのハーモニカの練習の音色を聞いた子供もいるに違いありません。

このコンサートは、懐かしいハーモニカの音色を拾郎さんの地元である良城小で子供達に是非聴かせたい、という地元のハーモニカクラブの方々の熱い思いから実現したものです。

第1回は、80人の子供が集まりました。拾郎さんの国際コンサート受賞曲の「荒城の月幻想的変奏曲」も披露していただきました。一つのハーモニカから多様なメロディ以外の音も流れる素晴らしい音色に魅了されました。音楽室の窓から見える拾郎さんの家にも届いたことでしょう。空の上の拾郎さんや中也もきっと喜んでおられることでしょう。

良城(吉敷)だからこそ、音楽教育に力を入れている本校だからこそそのハーモニカ演奏の取組を今後も継続的に行っていきたいと思います。次回は、12月12日(木)に行います。

また、これを機会に、図書館に中原中也コーナーも設置しました。中也の詩集や関連本はやや難しいのですが、中也のお墓のある地元としても詩に興味をもってくれる子供が1人でも出てくれたらと思います。

11月7日(木)に、中国地区学校図書館教育山口大会が開かれ、本校で4つの学年が授業を行いました。県内以外からの参観者に、本校の図書館教育の取組、図書館の環境、児童の頑張りを参観してもらいました。

参観者からは、「図書館教育を研究の中に置くことで、ここまで進むのですね。」「いろいろな本を手に取り、読み取る子供達がとても意欲的なのが印象的でした。」「ステキなあたたかい雰囲気図書館でした。」など、よい評価をたくさんいただきました。

地域の方々から図書館の充実に向けたたくさんの支援をいただき、図書館の施設、蔵書を充実させることができました。本当にありがとうございました。

